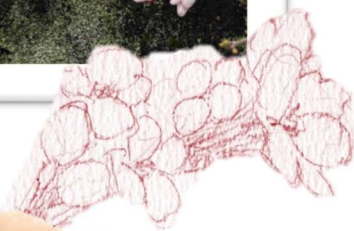


みのわだより

令和7年 4月発行 417号

verde

「verde」とは、ポルトガル語で「緑の」という意味です。



ベルジ箕輪

ベルジ株式会社 有料老人ホーム ベルジ箕輪
発行責任者 専務取締役 大久保健司
支配人 高木 正幸

〒370-3104 群馬県高崎市箕郷町上芝 839-4
Tel 027-371-6610 / Fax 027-371-6613
E-mail minowa@e-verde.co.jp
URL <http://www.e-verde.co.jp>

ホームページにてブログも更新しております。そちらも是非ご覧ください

3月の出来事

ひな祭り 祝

「あかりをつけましょ ぼんぼりに♪お花をあげましょ 桃の花♪ 五人ばやしの 笛太鼓♪ 今日はたのしい ひな祭り」ランチョンマツに「たのしいひなまつり」の歌詞をプリントして皆さまのテーブルにセットすると、ケーキが載せられるのを待つ間、皆さまが歌詞を眺めながらお歌を歌って下さいました。手拍子しながら歌ってくださった皆さま、「きれいね。いいわね」「部屋に飾ってもいい？」と言ってくださった皆さま。口ずさんでいると昔の情景が脳裏に浮かび、七段飾りの雛人形や祖父や家族の笑顔が思い出され、普段は仕舞われている記憶の引き出しが開けられました。皆さまにもそんな歌のチカラで楽しい記憶の中のお祝い事であれば幸いです

いちご狩り

関口農園より朝採りのイチゴをお取り寄せ 真っ赤な宝石のような苺に皆さまお顔が綻びました。「食べていいの？」丸呑みや誤嚥などを心配をしていましたが、いざ始めてみると皆さま厳かに、噛み締めるように、口の中で溢れるフレッシュな果汁 苺の甘みを味わい「美味しい～」と歓喜。叶うなら皆さまをハウスにお連れ出来ればと考えるのですが、足元や車椅子移動などを問うと難しい場面もあり、いちご狩りの気分だけでも楽しんでもらえたらとベルジイチゴ畑を制作。ご自身の目の前に現れた小さなイチゴ畑に目を輝かせながら「お正月しか食べられなかったんだよ」と思い出話をしてくれたり「こんな大きく作るの大変なんだよ」と農家目線のお話を聞かせてくださったり、大きな苺をモグモグと召し上がった次に小さな苺を手にとって「本当はこういうほうが甘いよね」と言いながら頬張り、「ほら甘い」とドヤ顔。農園の美味しい苺で、大好評ないちご狩りでした。



3時のお茶

別館では3時のお茶の時間には皆さまがホールに自然と集まってお茶会が催されます。この日は紅茶やコーヒーではなく春を感じるお抹茶を提供。「桜の花があればもっといいわね」「お抹茶でお花見あとは団子ね」と会話が盛り上がりおりました。



植花祭

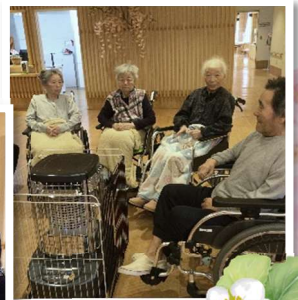
暖かくなってきたのでお庭を花いっぱいにする花園計画のスタートです。花壇を整地したつもりでしたが、残った雑草や根っこを次から次へと掘り起こし、お花がすくすく成長できそうな立派な花壇に仕上げてくれました。手際の良さに驚いていると「ずっと畑仕事してきたんだ」と「こんなに根っこあったらダメだべ」プロの仕事に感銘でした。



ソメイヨシノ

桜の開花宣言がでたと思ったら、真夏の陽気。ならばお花見の計画をと思っていると、再び真冬のような気候に巻き戻され、賑やかにストーブで暖をとる皆さま。

老齢化でソメイヨシノが花開くというニュースが耳に入り、温暖化も相まって桜の咲かない春がやってくる未来があるのかと思うと切なく、施設内に飾ったフェイクの桜を「桜はいいわね」と愛でてくださる皆さまに「暖かくなったら本物の桜を見に行きましょうね」と声をかけると「これでも十分よ、嬉しいわ」と皆さま。近づくとほんのり桜の香りがしました。



菜の花スパゲティ

春の旬の食材の菜の花。主な栄養素は、β-カロテン、ビタミンCなどのビタミン類、カリウム、カルシウム、鉄などのミネラル、食物繊維も豊富です。つぼみが締まっていて、茎と切り口がともにみずみずしいことが、美味しさのサインなのだから。旬の食材を美味しくいただいて健康効果も倍増です。



みのわ情報

紙おむつ料金改定のお知らせ

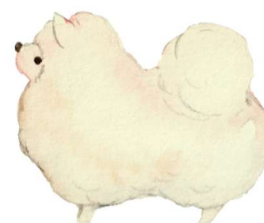
令和7年4月よりメーカー価格改定に伴い、紙おむつ料金が改定されます。

オムツ名称	令和7年3月まで	令和7年4月より
紙おむつ（尿取りパット） 装着パットレギュラー	34円	35円
紙おむつ（尿取りパット） スキンコンディションスーパー	56円	64円
紙おむつ（尿取りパット） スキンコンディションウルトラ	70円	81円
紙おむつ（尿取りパット） スキンコンディションエクストラ	91円	99円
紙おむつ（はくパンツ型） M	129円	（変更なし）129円
紙おむつ（はくパンツ型） L	141円	142円
紙おむつ（テープ止め型） S-M	83円	（変更なし）83円
紙おむつ（テープ止め型） L	95円	（変更なし）95円

ご理解の程、何卒宜しくお願い致します。

ボランティア募集

地域交流を目的とした訪問ボランティアを募集しています。歌や楽器演奏、などを披露して頂ける個人・団体様がいらっしゃいましたら是非ご紹介ください。経験は問いません。お気軽にお問合せください。お待ちしております。



編集後記

春分の日を境に一気に花開き、全国から桜の便りが届き始めたと同時にソメイヨシノの老齢化で伐採せざる得ないと悲しいニュースが届けられました。生きとし生けるものやがてその役目を終える時が必ず来てしまうのですが、樹齢2000年を超えるエドヒガンザクラの「山高神代桜」のように人が守り、手塩にかければ桜は長生きをするものだと思っていました。真新しいランドセルを背負い学び舎の満開の桜と母と私。恩師と友と桜を背に撮った記念写真。桜のトンネルは愛犬と最期のお出かけの場所。強風に煽られ空に花弁が舞うそんな日に祖父は旅立って行きました。桜は誰しもの思い出にある花だと思います。晴天に咲く生まれたての桜も、しなやかな枝を見せつけるような花曇りの桜も、存在を脳裏に焼き付けるような散りゆく桜も、どの姿をとっても桜というのは人々の心に沿い続け、特別な時間を与えてくれます。花弁が風にそよぐ空、胸の奥に描いた思い出の欠片が映し出され、それをぼんやり眺めていると、「ふふふ」と少女の笑い声が聞こえ、水色のランドセルを背負った少女が、カメラを担いだ父の手をぶんぶん振りながら桜並木を歩いていました。

編集担当：須藤